English

Français

Deutsch

Svenska

Italiano

Español

Nederlands

Русский

한국어

日本語

YIT-W10

Wireless transmitter for iPod
Transmetteur sans fil pour iPod
iPod 用ワイヤレストランスミッター

OWNER'S MANUAL

MODE D'EMPLOI

BEDIENUNGSANLEITUNG

BRUKSANVISNING

MANUALE DI ISTRUZIONI

MANUAL DE INSTRUCCIONES

GEBRUIKSAANWIJZING

ИНСТРУКЦИЯ ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ

사용 설명서

取扱説明書

Vi, tillverkaren Yamaha, betygar härmed att PDX-50TX är i överensstämmelse med de erforderliga krav och andra tillämpliga bestämmelser som anges i direktivet 1999/5/EC.

Noi, il fabbricante Yamaha, con questo dichiariamo che PDX-50TX si trova in osservanza dei requisiti essenziali e delle altre normative pertinenti della direttiva 1999/5/EC.

Nosotros, el fabricante Yamaha, declaramos por el presente testamento que el PDX-50TX cumple con los requisitos esenciales y otras provisiones pertinentes de la Directiva 1999/5/EC.

Yamaha verklaart hierbij dat de PDX-50TX voldoet aan de essentiële vereisten en andere relevante voorzieningen van Richtlijn 1999/5/EC.

本機の無線方式について

2.4XX4

「2.4」	2.4 GHz 帯を使用する無線設備
「XX」	変調方式はその他の方式
「4」	想定干渉距離が 40 m 以内
▬▬▬	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

無線に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

AirWired™

「エアワイヤード」「AirWired」は、ヤマハ株式会社の商標です。

iPod™, iPhone™

iPod は、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です。
iPhone は、Apple Inc. の商標です。

「Made for iPod」とは、iPod 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。
「Works with iPhone」とは、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。
アップルは、これらの機器操作または、安全規制基準に関する一切の責任を負いません。

本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

保証書別添付

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品やリファレンスに表示されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「～しないでください」という「禁止」を示します。
	「必ず実行してください」という強制を示します。

■「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

表示	意味
警告	警告この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
注意	注意この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

警告

電源 / AC アダプター

付属の AC アダプターを使用する。
付属品以外のものを使用すると火災の原因になることがあります。

AC アダプターは、布や布団でおおったり、つつんだりしない。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。

電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。
万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。

下記の場合には、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- **異常なにおいや音がする。**
- **煙が出る。**
- **内部に水や異物が混入した。**

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源コードを傷つけない。
- **重いものを上に載せない。**
- **ステープルで止めない。**
- **加工をしない。**
- **熱器具には近づけない。**
- **無理な力を加えない。**

芯線がむき出しのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

必ず AC100V (50/60Hz) の電源電圧で使用する。
それ以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

本機を完全に主電源から切り離すためには、電源コードをコンセントから抜く。

分解禁止

分解・改造は厳禁。
火災や感電の原因になります。
修理・調整は販売店にご依頼ください。

設置

本機を下記の場所には設置しない。
- **浴室・台所・海岸・水辺**
- **加湿器を過度にきかせた部屋**
- **雨や雪、水がかかるところ**

水の混入により、火災や感電の原因になります。

医療機関の屋内など医療機器の近くで使用しない。
電波が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

設置

必ず実行

心臓ペースメーカーまたは除細動器などを装着している人から 22 cm 以上離して使用する。
ペースメーカーに影響を与え重大事故につながる場合があります。

使用上の注意

必ず実行

本機を落としたり、本機が破損した場合には、必ず販売店に点検や修理を依頼する。
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

接触禁止

雷が鳴りはじめたら、電源プラグには触れない。
感電の原因になります。

禁止

本機の上には、花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品・ロウソクなどを置かない。
水や異物が中に入ると、火災や感電の原因になります。
接触面が経年変化を起こし、本機の外装を損傷する原因になります。

手入れ

必ず実行

電源プラグのゴミやほこりは、定期的にとり除く。
ほこりがたまったまま使用を続けると、プラグがショートして火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

電源 / AC アダプター

プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
火災や感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因になります。

禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードをひっぱらない。
コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

必ず実行

電源プラグは、コンセントに根元まで、確実に差し込む。
差し込みが不充分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積して発熱や火災の原因になります。

禁止

電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントは使用しない。
感電や発熱および火災の原因になります。

設置

禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。
本機が落下や転倒して、けがの原因になります。

禁止

直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばなど）には設置しない。
本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因になります。

禁止

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。
ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因になります。

必ず実行

他の電気製品とはできるだけ離して設置する。
本機はデジタル信号を扱います。他の電気製品に障害をあたえるおそれがあります。

使用上の注意

注意

環境温度が急激に変化したとき、本機に結露が発生することがある。
正常に動作しないときには、電源を入れない状態でしばらく放置してください。

手入れ

必ず実行

手入れをするときには、必ず電源プラグを抜く。
感電の原因になります。

禁止

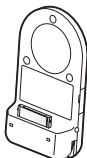
薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

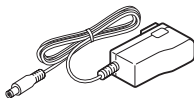
■ はじめに

YIT-W10 は、iPod および iPhone シリーズ専用の無線送信機です。ヤマハ「AirWired」技術により、他の AirWired 対応ヤマハ製機器とワイヤレスで接続して iPod や iPhone の再生が楽しめます。
また、充電器を使用して iPod や iPhone の充電や長時間の再生が可能です。

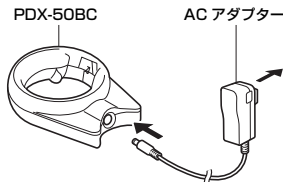
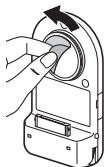
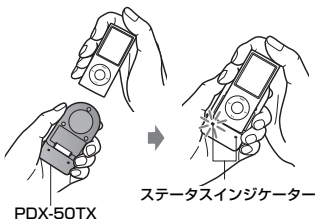
■ 同梱品

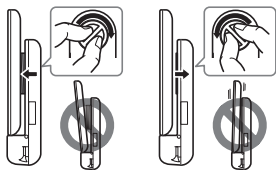
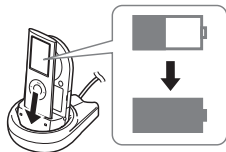
YIT-W10 は、トランスミッター PDX-50TX、充電器 PDX-50BC および電源アダプターから構成されています。下記の同梱品がすべて揃っていることをご確認ください。

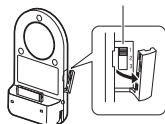
トランスミッター × 1（PDX-50TX）

充電器 × 1（PDX-50BC）

AC アダプター × 1
(日本国内用：MU12-2050100-A1)

取扱説明書

■ YIT-W10 を使用する

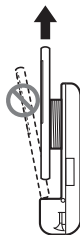
1 AC アダプターを PDX-50BC（充電器）に接続し、AC プラグをコンセントに接続する。

2 パッドに貼られているフィルムをはがす。

3 iPodやiPhoneをPDX-50TX（トランスミッター）に接続する。
PDX-50TX と他のヤマハ製機器とのワイヤレス接続が確立すると、ステータスインジケーターが緑色で点灯します。

インジケーター	状態
消灯	iPod や iPhone が未接続、または再生停止状態です。iPod や iPhone を接続したり再生を停止したりすると、30 秒間または 2 分間（iPod ／ iPhone の種類により異なる）点灯します。
緑点滅	iPod や iPhone の接続確認中です。しばらくお待ちください。
一度だけ緑点滅	音量調節中です。
緑点灯	接続が確立しました。他のヤマハ製機器で再生できます。
緑点灯と赤点滅	2秒間だけ赤点滅：非対応のiPod や iPhone が接続されています。赤点滅が継続：接続に失敗しました。
赤点滅（緑の状態に関係なく）	iPod や iPhone のバッテリーが不足しています。

4 iPod や iPhone が PDX-50TX と平行になるように角度を調節する。

5 iPod や iPhone を充電するには、PDX-50BC の上にセットする。

■ グループセレクトスイッチ

グループ ID を選択します。他のヤマハ製機器とワイヤレス接続（AirWired）するには、両方の機器のグループ ID が一致するように設定してください。

ヒント

- PDX-50TXのグループID（1／2／3）は、一部の AirWired 対応ヤマハ製機器では A1 ／ A2 ／ A3 に対応しています。

■ iPod や iPhone を取り外す

iPod や iPhone を上方へ引き抜いて、PDX-50TX（トランスミッター）から取り外します。

ヒント

- 温度が低い場所でご使用の場合、iPod や iPhone を取り外しにくいことがあります。この場合、無理に取り外そうとせず、PDX-50TX 背面のツマミを左に回してパッドを緩めると、簡単に取り外せます。

■ 故障かな？と思ったら

本機が正常に動作しなくなった場合は下記の点をご確認ください。対処しても正常に動作しない場合や、下記以外で異常が認められた場合は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

症状	原因	対策
音声が出ない	グループ ID が一致していない。	グループ ID を合わせてください。
	送信側機器と本機の間に障害物があるため、電波が遮られている。	障害物を移動してください。
		本機の設置場所を変更してください。もしこれらの機器が IEEE802.11n 対応の場合、本機に影響が出ないようチャンネル設定を変更してください。
	周囲に 2.4GHz 帯の電波を出す機器（電子レンジ、無線 LAN 等）がある。	PDX-50TX をそれらの機器から遠ざけてください。
	iPodやiPhoneがPDX-50TXにしっかりと接続されていない。	iPod や iPhone をしっかりと接続してください。
	iPod や iPhone のファームウェアが最新バージョンになっていない。	最新の iTunes ソフトウェアをダウンロードし、iPod や iPhone のファームウェアをアップデートしてください。詳しくは iPod や iPhone の取扱説明書をご覧ください。
	iPod や iPhone のバッテリー残量が少ない。	iPod や iPhone を充電してください。
	音量が小さい。	音量を大きくしてください。
	PDX-50TX と他のヤマハ製機器を接続中です。	しばらくお待ちください。
	音量が大きすぎて保護回路が働いた。	音量を小さくしてください。
iPodやiPhoneで音量が調節できない	非対応の iPod や iPhone を接続している。	対応している iPod や iPhone を接続してください。
	iPodやiPhoneがPDX-50TXにしっかりと接続されていない。	iPod や iPhone をしっかりと接続してください。

■ 主な仕様

対応 iPod......iPod 第 5 世代、iPod classic、iPod touch、iPod nano
対応 iPhone................ iPhone、iPhone 3G、iPhone 3GS
(2009 年 8 月現在)
電源電圧／周波数.....AC100V、50 ／ 60Hz
消費電力..4W
iPod ／ iPhone 未接続時の消費電力
.... 1W 以下
通信可能距離 ....約 20m（妨害のないとき）
最長再生時間 .... 約 10 時間
（iPod がフル充電の状態から）
外形寸法（幅 x 奥行き x 高さ）
PDX-50TX................45.4 x 21.6 x 81mm
PDX-50BC...................56 x 20.5 x 74mm

質量
PDX-50TX 29g
PDX-50BC 29.5g

本機は、第 4 世代以前の iPod、Dock コネクターのないiPod、iPod photo、iPod mini には対応していません。

＊仕様、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハ AV 製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■ ヤマハオーディオ＆ビジュアルホームページ
お客様から寄せられるよくあるご質問をまとめておりますので、ご参考にしてください。
http://www.yamaha.co.jp/audio/

本機の設置や設定、操作に関するお問い合わせ

■ ヤマハお客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器相談窓口

ナビダイヤル（全国共通） 市内通話料でOK ナビダイヤル® 0570-011-808
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP 電話からは下記番号におかけください。
TEL （053）460-3409
〒 430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1
受付：月〜金曜日 10:00 〜 18:00　土曜日 10:00 〜 17:00
（日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

ヤマハ AV 製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通） 市内通話料でOK ナビダイヤル® 0570-012-808
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP 電話からは下記番号におかけください。
TEL （053）460-4830
FAX （053）463-1127
受付：月〜金曜日 9:00 〜 18:00　土曜日 9:00 〜 17:00
（日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

● 保証期間
お買い上げ日から 1 年間です。

● 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間が過ぎているとき
修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● 修理料金の仕組み
技術料　故障した製品を正常に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代　修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
別途、駐車料金をいただく場合があります。

● 補修用性能部品の最低保有期間
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 製品の状態は詳しく
サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。
※ 製造番号は、この取扱説明書の裏表紙に表示してあります。

● 摩耗部品の交換について
本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品 (下記参照) が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。
本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ電気音響製品修理受付センターへご相談ください。

摩耗部品の一例
ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくために AV 製品全般について記載しております。

永年ご使用の製品の点検を！

こんな症状はありませんか？
- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズか変形がある。
- 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

ヤマハ株式会社　〒 430-8650 浜松市中区中沢町 10-1